



一つ木ワゴンセール(2013年秋)

当初の予定では10/23~26の4日間でしたが、台風の影響を考慮し順延となり、10/30、31、11/1の3日間に短縮し、チャリティワゴンセールを開催致しました。今回は飲食店の方にもご参加いただけるよう企画提案をしてみましたが、実施には至りませんでした。もっと多くの加盟店さんにご参加いただけるよう、創意工夫をして参ります。是非、皆様からもご意見、ご要望、アイデアなどお寄せください。

【参加店】

組合員

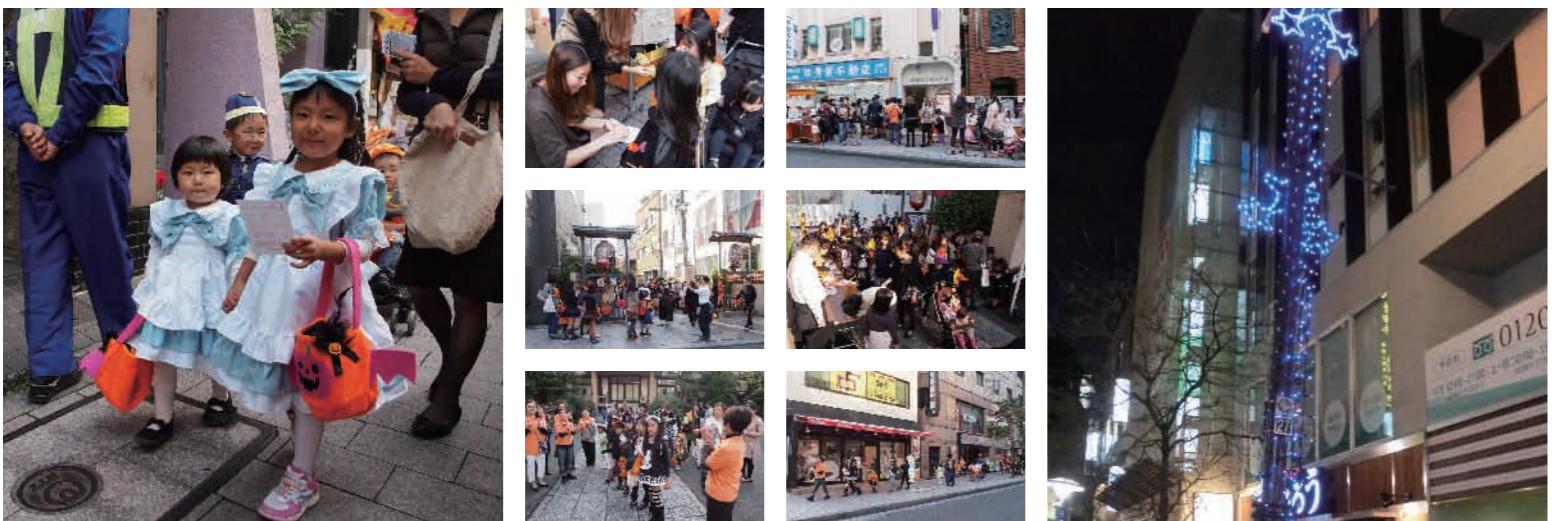
- 一つ木通郵便局 ●鳳庵本店果樹園のしづく ●イメージコーディ ●いそや食品 ●大坂屋 ●近半 ●ピアレス
- イグレック ●土橋園 ●Bijou ●カナイ金物 ●ヨロズヤ文具 ●P.C.A ●テイラーアンドクロス ●TBSストアー
- エルガリオン ●松月 ●バール・デルソーレ ●金松堂 ●ピコット ●相模屋 ●ネピロード ●カラオケ館

非組合員

- 竹のめぐみ ●あまね-普- ●ひよこの会 ●バリ島

物産展

- 石川県観光物産 ●マレイ伊藤製茶



ハロウィン

10/24開催予定でしたが、台風の影響を考慮し10/30に変更して行いました。先着300名のところ、受付時間終了前に定員に達してしまい、一部ご参加をお断りしなければいけないほどの盛況ぶりでした。一つ木通りのハロウィンは範囲がコンパクトで小さいお子様には参加しやすいイベントのようです。口コミで広まっていることもあり、今後も参加人数の増加が予想されます。現在、ボランティアにて加盟店さん、母の会の皆さんにお手伝いいただいているかも知れません。

イルミネーション

10/22から1/15まで、一つ木通りにイルミネーションが点灯しました。何ヶ所かの街路灯には不具合により点灯しないといった事態もあり、皆様にはご迷惑をお掛けしました。



2014年もイベント盛りだくさん!皆様のご協力をお願い致します!

■ 金松堂(書籍小売業)



明治43年、香川出身の先代が、赤坂と虎の門のどちらで出店するか決める時に、芸者がいるからとの理由で赤坂に金松堂を創立。アイデアマンだった先代は自ら芸者さんの写真を撮り、プロマイドにして販売を始めたところ大好評となりました。現在は3代目のご主人。子供の頃は跡継ぎにと言われ続け、嫌だなあと感じていたとか。

TV局が近いため、TV業界関連の本(アクセント辞典、日本タレント名鑑等)や幅広い分野の書籍が要求されるのこと。ふらっと立ち寄るお客様の中に、芸能人や政治家が多いのも赤坂一つ木ならではです。

「厳しいと言われる出版業界ですが、今後も本だけではなく、情報発信基地として『金松堂』を営んでいきたいと思います。商店街のイベントも、若い人にアイデアを出してもらって、一緒にやれたらいいと思う。情報伝達ツールの選択肢も増えたが、赤坂に来る若者から年配者までどちらにも対応できるようにしていきたい」アイデアマンだったお爺様のDNAは引き継がれているようです。

金松堂(書籍小売業)

●住所:港区赤坂5-1-3金松堂ビル ●電話:03-3585-0031

■ 一つ木不動産(不動産売買・賃貸)



昭和46年6月、現会長が、ここ赤坂に不動産会社を立ち上げ、現在は息子さんである横井さんが仕事を引き継いでいます。初め継ぐ気は無く異業種に就職するも、父親の赤坂に対する思い入れに自身も共感し、1年ほど他の不動産会社で修業した後、30歳で一つ木不動産に入ったそうです。

扱う物件は主に事務所が5割、住居3割、店舗が2割、地域に密着し、赤坂を熟知しているからこそ、大手さんとは違ったアットホームな雰囲気でお客様に接しています。時には物件をドラマの撮影に使わせて欲しいと依頼されたり、一つ木不動産がドラマのロケ地になったりしたこと。

現在、組合の環境整備委員長を務める横井さん。「先輩方に意見をいただきながらやっています」と謙虚に語ります。職業柄、今後はもっと地主さん・ビルのオーナーさんとの交流を深め、街に何を期待するのか聞いてみたいと言います。「オーナーさんが旗を振ることでテナントさんも頑張れる。結果、街は発展しオーナーさんに還元されると考えています。組合員さんからの賦課金が環境整備など街のために役立っていることも多くの方に知っていただきたい」仕事にも、街に対しても真摯な姿勢が素敵でした。

一つ木不動産(不動産売買・賃貸)

●住所:港区赤坂4-1-1小泉ビル1F ●電話:03-3585-0151

■ 松月(和菓子・甘味喫茶)



大正7年創立。現在のご主人が3代目になります。子供の頃はお店の従業員さんたちが遊び相手をしてくれたり、働く親の背中を見てきたことで、自然に店を継ぐことは自分の運命だと思ったそうです。

通りの名がついた「一つ木饅頭」は、小豆の皮をむいたこしあんを練り上げる際に小豆を加えたあんこを使用。こしあんでもなくつぶあんでもない不思議な食感が味わえます。人気の「豆ふく」は、北海道産小豆のあんこを柔らかいおもちで包んだシンプルな一品だけに、ごまかしのきかない味です。

手の込んだ和菓子はご贈答用はもちろん、ご自宅用として気軽に味わって欲しいとご主人。1月のお奨めは「花びら餅」「うぐいす餅」など。常に、季節に合わせた商品を心掛けているそうです。

最後に今後の抱負をお聞きしたところ、「松月に来たいから、赤坂に来る」と、お客様に思っていただけることと、静かに語っていました。

松月(和菓子・甘味喫茶)

●住所:港区赤坂4-3-4 ●電話:03-3583-7307

■ テイラーアンドクロス(紳士服・婦人服)



昭和21年設立、吉田茂首相のスーツを仕立てたこともあるテーラーとして有名ですが、現在の社長は、「やらざるを得ないから継いだだけです(笑)」と言い切れます。しかし老舗テーラーの3代目という地位に甘んじているわけではありません。内向きになるのではなく、赤坂から外に向けて発信していくという考え方から、イタリア製品、オリジナル商品を手掛けられています。

お客様は企業のオーナー様などが多く、30~40代が主流とのこと。年4回程、イタリアへ買い付けに行ったり、百貨店でのオーダー会もこなします。今は卸部門の方が忙しいようです。

また隅谷さんは今年10周年を迎える「赤坂ひよこクラブ」の現代表も務めています。商店主にこだわらず赤坂在勤・在住(資格はボーダレスだそう)の若手が集まって今や200~300名のメンバーを抱える団体です。年2回のイベント開催の他、定例会も行います。東日本大震災後は節電活動の呼びかけも行いました。隅谷さん曰く、「赤坂ひよこクラブはオール赤坂若手のコミュニケーションツール。10周年を迎え、ひよこから成長した、第2ステージに向け準備中です」商店街に若手の声を反映させるべく、日夜頑張っている姿がそこにありました。

テイラーアンドクロス(紳士服・婦人服)

●住所:港区赤坂5-1-2隅谷ビル1F ●電話:03-3583-6025